

協力金支給申請額計算書 【大規模施設向け協力金】【第3期】

施設の建築物の床面積 平方メートル ※1,000平方メートル以下の施設は要請対象外のため申請できません

※営業日や店舗により本来の営業時間が異なる場合等は、行を分けて記入してください。

●自己利用部分面積に係る協力金

要請に応じた期間	a 要請に応じた日数	本来の営業時間帯	b 本来の営業時間数	短縮後の営業時間帯	c 短縮後の営業時間数	d 短縮時間 b-c	e 自己利用部分面積	f 協力金の対象となる自己利用部分面積(1,000平方メートルを1単位とし、単位未満切捨て。1,000平方メートル以下の場合には1,000平方メートルとみなす)	g f÷1,000平方メートル	給付額(円) 20万円×g×a×d/b (円未満切り捨て)
例 6月21日～7月11日の平日	15日間	9時～21時	12時間	9時～20時	11時間	1時間	10,500平方メートル	10,000平方メートル	10	2,499,999
給付額合計(円)										①

※特定大規模施設運営事業者が、映画館運営事業者を兼ねている場合、映画館の上映室の面積を「自己利用部分面積」に含めて算定してください。
「映画館運営事業者及び映画配給会社向け協力金」の申請は、様式4号-3を提出してください。

●テナント事業者管理に係る協力金 ※テナント事業者向け協力金の支給対象となるテナント数及び特定百貨店店舗数が10以上の場合が対象

要請に応じた期間	a 要請に応じた日数	本来の営業時間帯	b 本来の営業時間数	短縮後の営業時間帯	c 短縮後の営業時間数	d 短縮時間 b-c	e テナント数及び特定百貨店店舗数(10以上)	給付額(円) 2千円×e×a×d/b (円未満切り捨て)
例 6月21日～7月11日の平日	15日間	9時～21時	12時間	9時～20時	11時間	1時間	50	124,999
給付額合計(円)								②

●特定百貨店店舗に係る協力金

要請に応じた期間	a 要請に応じた日数	本来の営業時間帯	b 本来の営業時間数	短縮後の営業時間帯	c 短縮後の営業時間数	d 短縮時間 b-c	e 特定百貨店店舗の数	給付額(円) 2万円×e×a×d/b (円未満切り捨て)
例 6月21日～7月11日の平日	15日間	9時～21時	12時間	9時～20時	11時間	1時間	50	1,250,000
給付額合計(円)								③

給付額合計(円) ①+②+③